

【広島県消費者物価指数】

1 平成22年12月の動向

- 広島県総合指数（100.2）は前月比で2か月連続の下落。前年同月比は同水準。
- 生鮮食品を除く総合指数（100.1）は前月比で2か月連続の下落。前年同月比は12か月連続で下落した。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（97.9）は前月比で下落。前年同月比は12か月連続で下落した。

2 総合指数、生鮮食品を除く総合指数、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

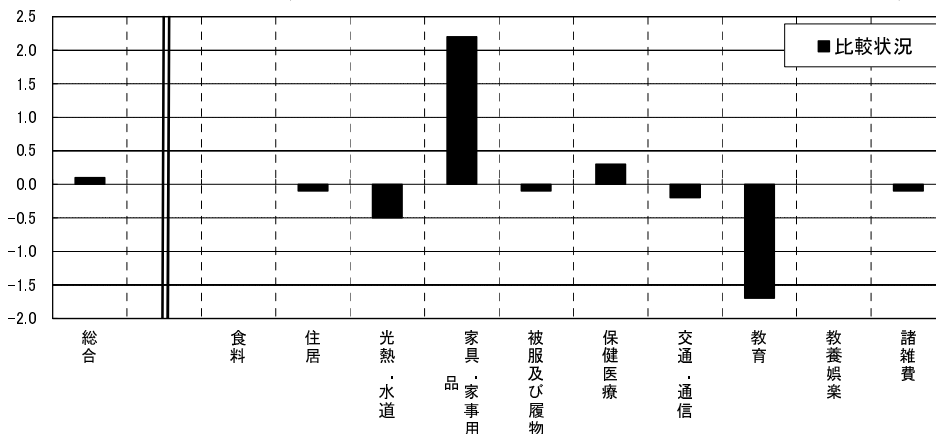
	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	100.2	▲0.3	0.0
生 鮮 食 品 を 除 く 総 合 指 数	100.1	▲0.1	▲0.4
食 料（酒 類 を 除 く）及 び エ ネ ル ギ ー を 除 く 総 合 指 数	97.9	▲0.1	▲0.7

3 広島県と広島市における指数（前年同月比）の比較状況

広島県，広島市における10大費目の前年同月比の比較表

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比	【広島県】 (%)	0.0	0.7	▲0.5	2.1	▲3.6	0.9	0.4	0.0	▲13.5	▲0.6	5.9
	【広島市】 (%)	▲0.1	0.7	▲0.4	2.6	▲5.8	1.0	0.1	0.2	▲11.8	▲0.6	6.0
比較状況 (県-市) (ポイント)		0.1	0.0	▲0.1	▲0.5	2.2	▲0.1	0.3	▲0.2	▲1.7	0.0	▲0.1

図3 広島県，広島市における10大費目の前年同月比の比較



前年同月比に対する乖離が最も大きかった10大費目

家具・家事用品（前年同月比差：2.2ポイント）

教育（前年同月比差：▲1.7ポイント）

10大費目で、乖離が大きかった中分類項目

寝具類（前年同月比差：11.8ポイント 等）

授業料等（前年同月比差：▲2.8ポイント 等）

前年同月比が一致した10大費目：食料，教養娯楽